

12 受療行動について

(1) かかりつけ医療機関の有無

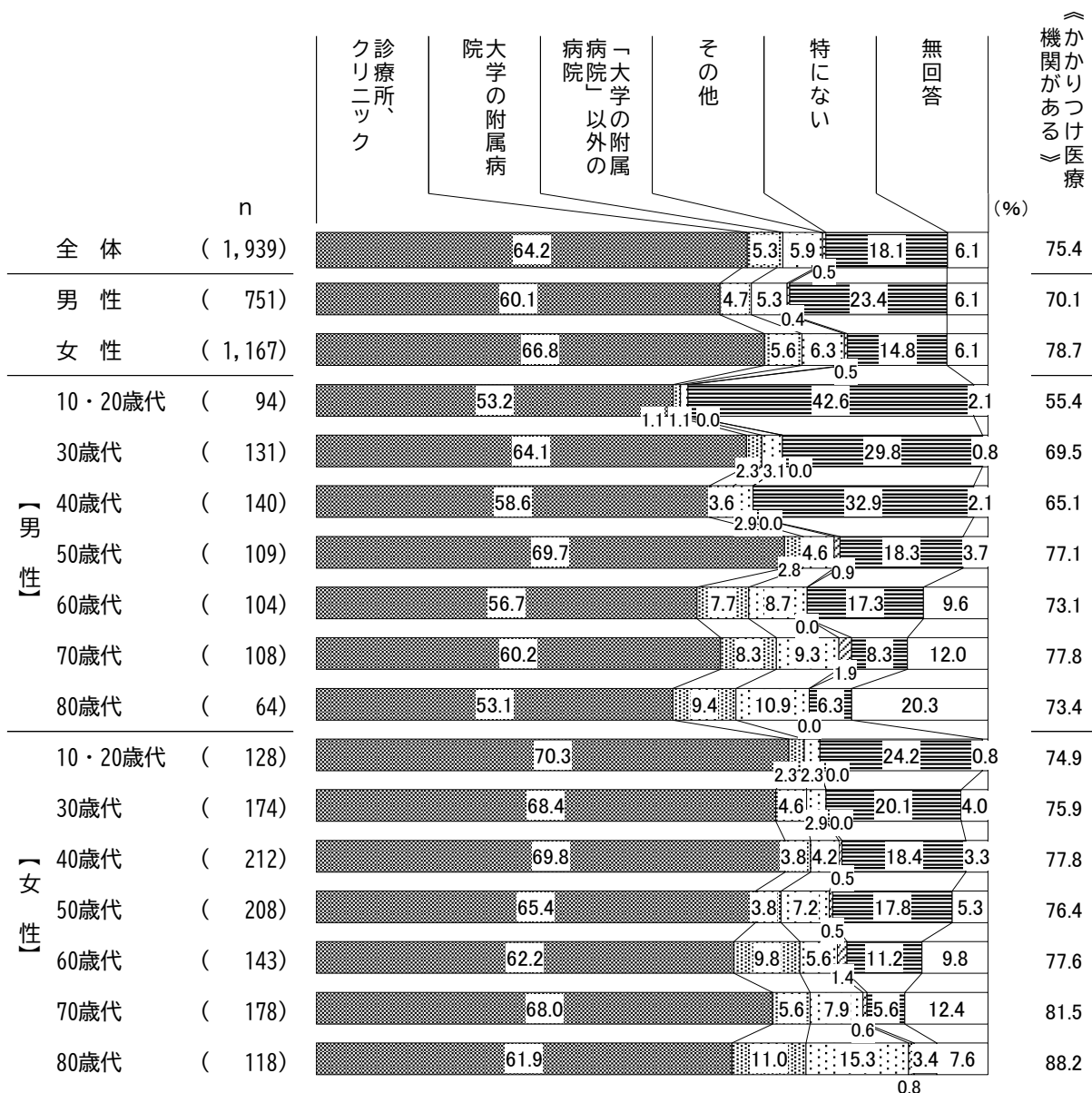
問37 かかりつけにしている医療機関（歯科・薬局は除く）はどのような医療機関ですか。
（○は1つ）

全体では、「診療所、クリニック」が64.2%で最も高くなっています。ここへ「大学の附属病院」（5.3%）と「大学の附属病院以外の病院」（5.9%）を合わせると、《かかりつけ医療機関がある》は75.4%となります。

性別にみると、「診療所、クリニック」は、女性の方が男性よりも約7ポイント高く、《かかりつけ医療機関がある》としてみた場合、女性の方が約9ポイント高くなっています。一方、「特にない」は、男性の方が約9ポイント高くなっています。

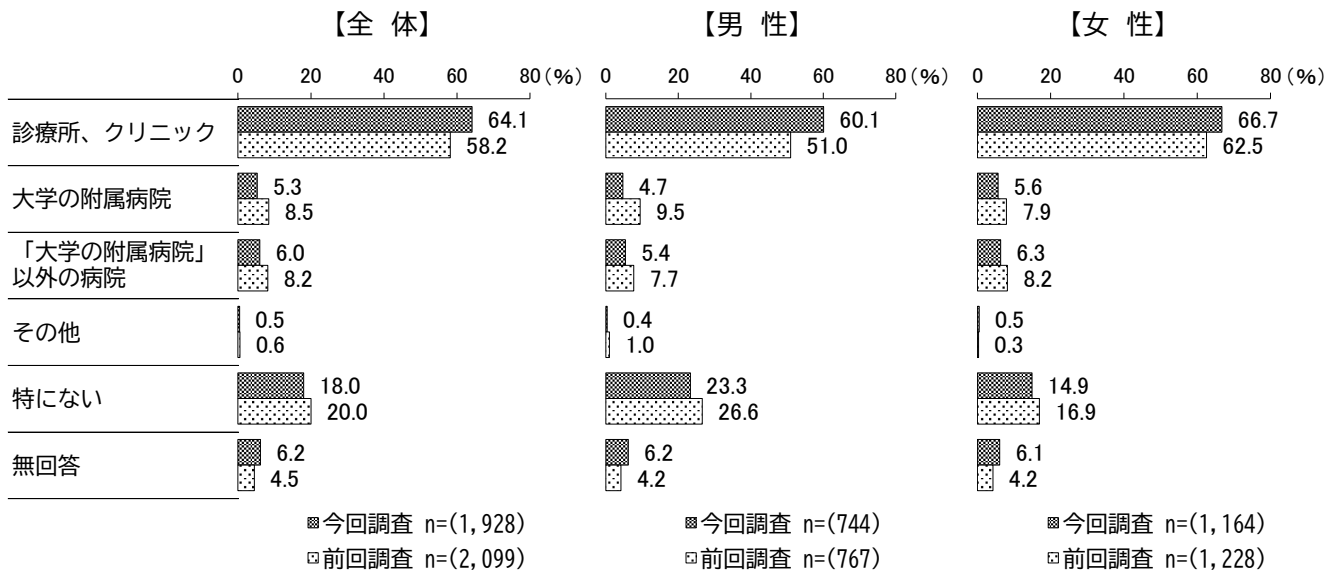
性・年齢別にみると、《かかりつけ医療機関がある》は、男女ともにおおむね年齢が上がるほど高くなり、男性では、50歳以上で7割台、女性では、70歳以上で8割台となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、男女ともに「診療所、クリニック」が増加し、特に、男性で約9ポイント増加しています。

◆前回調査との比較



(2) かかりつけ歯科医療機関の有無

【☑保健医療計画 行動目標】

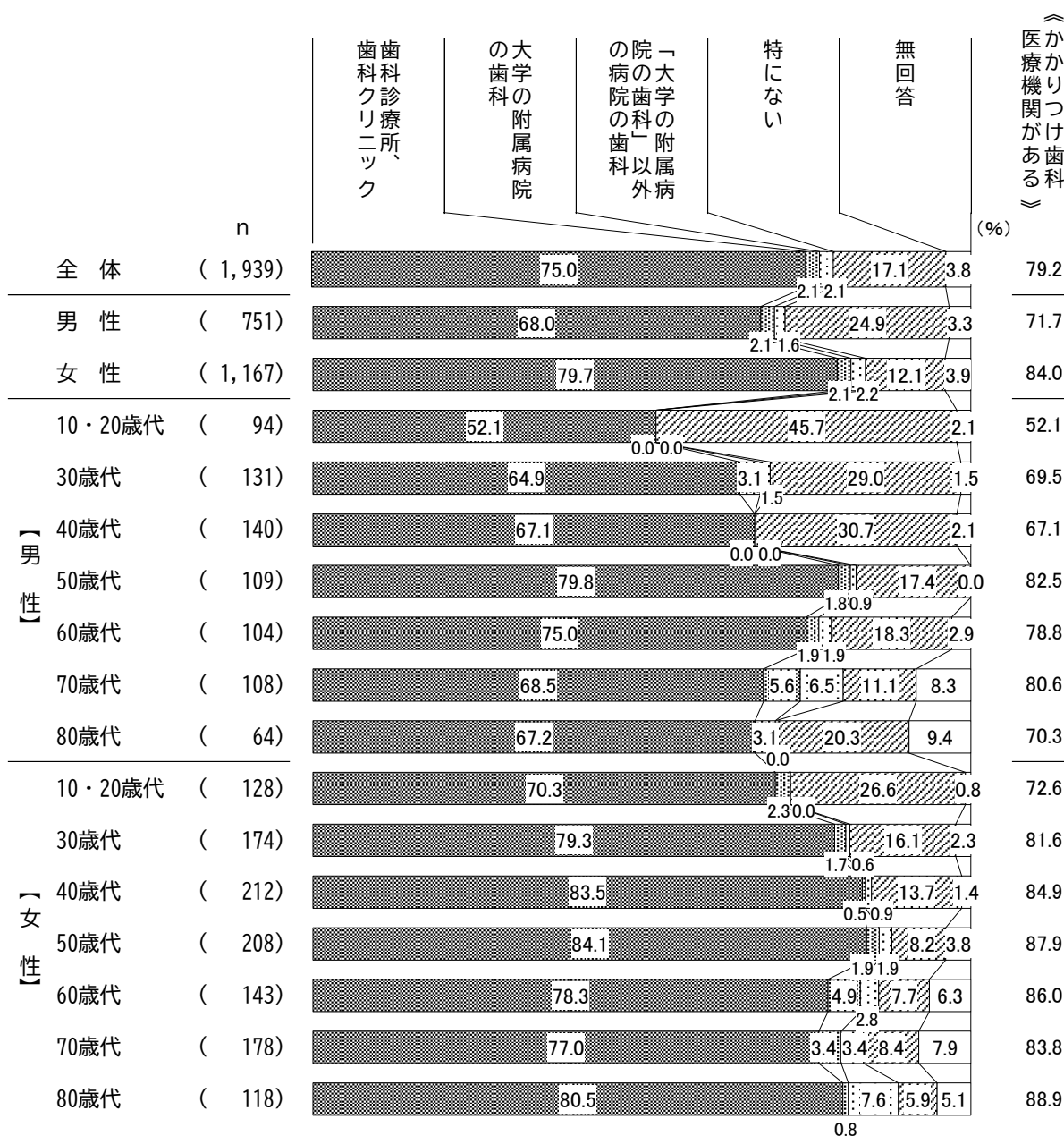
問38 かかりつけにしている歯科医療機関はどのような医療機関ですか。(○は1つ)

全体では、「歯科診療所、歯科クリニック」が75.0%で最も高くなっています。ここへ「大学の附属病院の歯科」(2.1%)と「大学の附属病院の歯科以外の病院の歯科」(2.1%)を合わせると、「かかりつけ歯科医療機関がある」は79.2%となります。

性別にみると、「歯科診療所、歯科クリニック」は、女性の方が男性よりも約12ポイント高くなっています。一方、「特にない」は、男性の方が約13ポイント高くなっています。

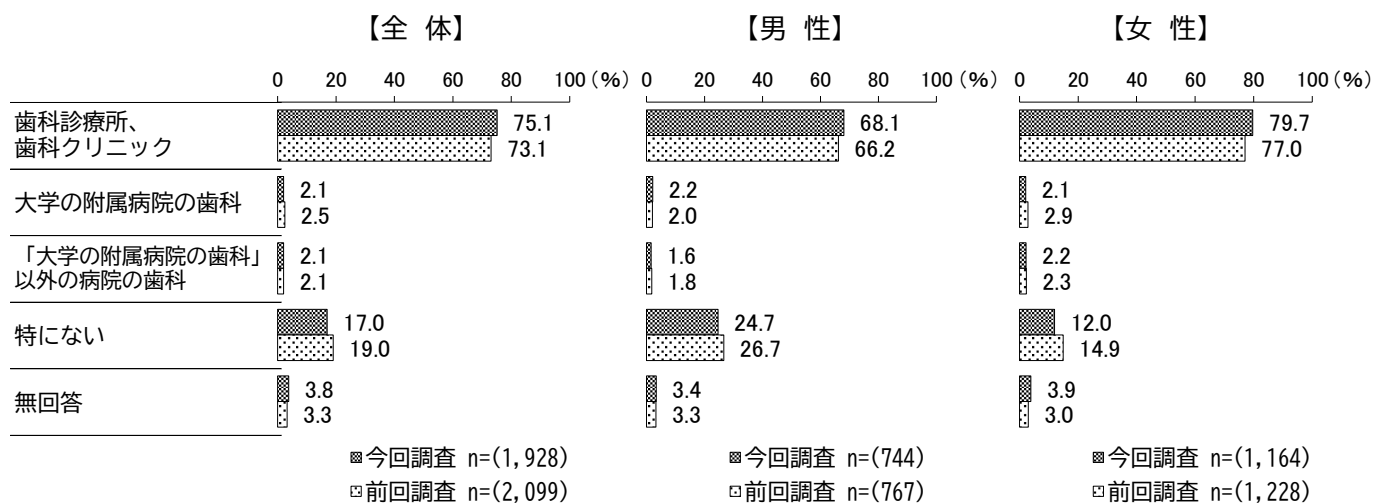
性・年齢別にみると、「かかりつけ歯科医療機関がある」は、男性の50歳代と70歳代、女性の30歳以上で8割台となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、特に大きな違いはみられません。

◆前回調査との比較



(3) かかりつけ薬局の有無

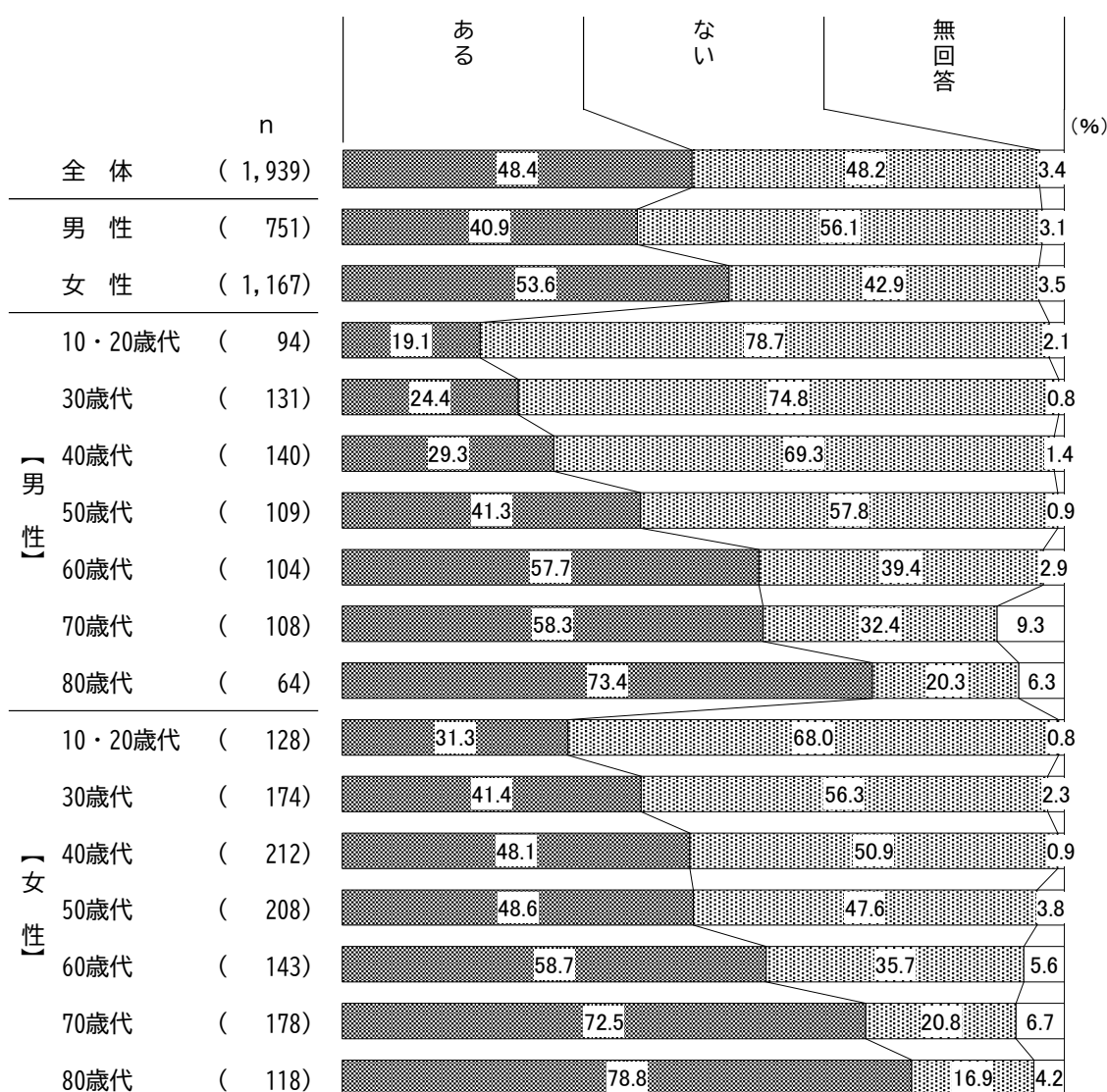
問39 かかりつけにしている薬局はありますか。(○は1つ)

全体では、「ある」が48.4%、「ない」が48.2%と、ほぼ同率となっています

性別にみると、「ある」は、女性の方が男性よりも約13ポイント高く、「ない」は男性の方が約13ポイント高くなっています。

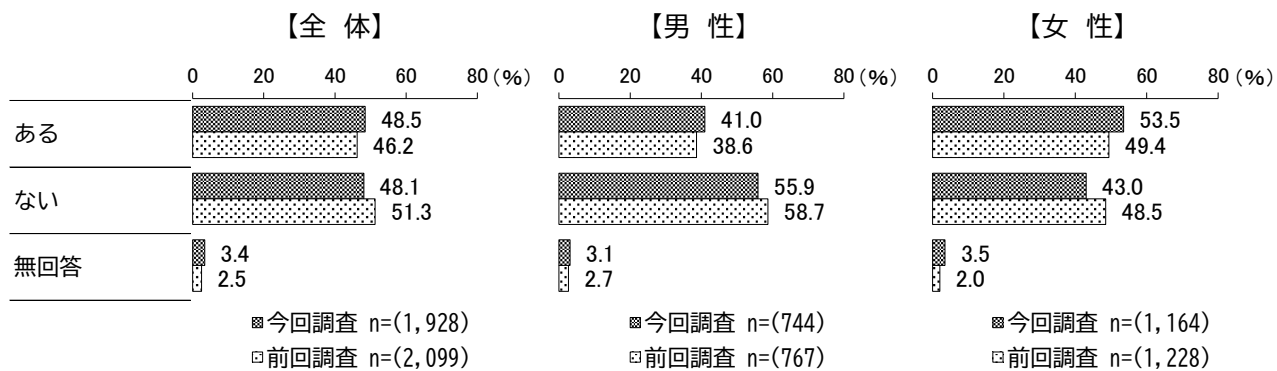
性・年齢別にみると、「ある」は、男女ともに年齢が上がるほど高くなり、男性の80歳代で7割台半ば、女性の70歳以上で7割台となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、「ない」が女性で約6ポイント減少しています。

◆前回調査との比較



(4) 夜中に子または孫が急に発熱した場合の対応

【中学生以下の子や孫がいる方のみお答えください】

問40 休日や夜間に子または孫が急に発熱した場合、あなたはどうしますか。(○は1つ)

全体では、「自宅で看病して様子を見る」が47.8%で最も高く、次いで「救急相談センター等(#7119や#8000)に連絡する」が18.7%、「夜間・休日診療を行っている診療所、クリニックや豊島文京こども救急に連れていく」が18.0%となっています。

性別にみると、「夜間・休日診療を行っている診療所、クリニックや豊島文京こども救急に連れていく」は、男性の方が女性よりも約7ポイント高く、「救急相談センター等(#7119や#8000)に連絡する」は、女性の方が約5ポイント高くなっています。

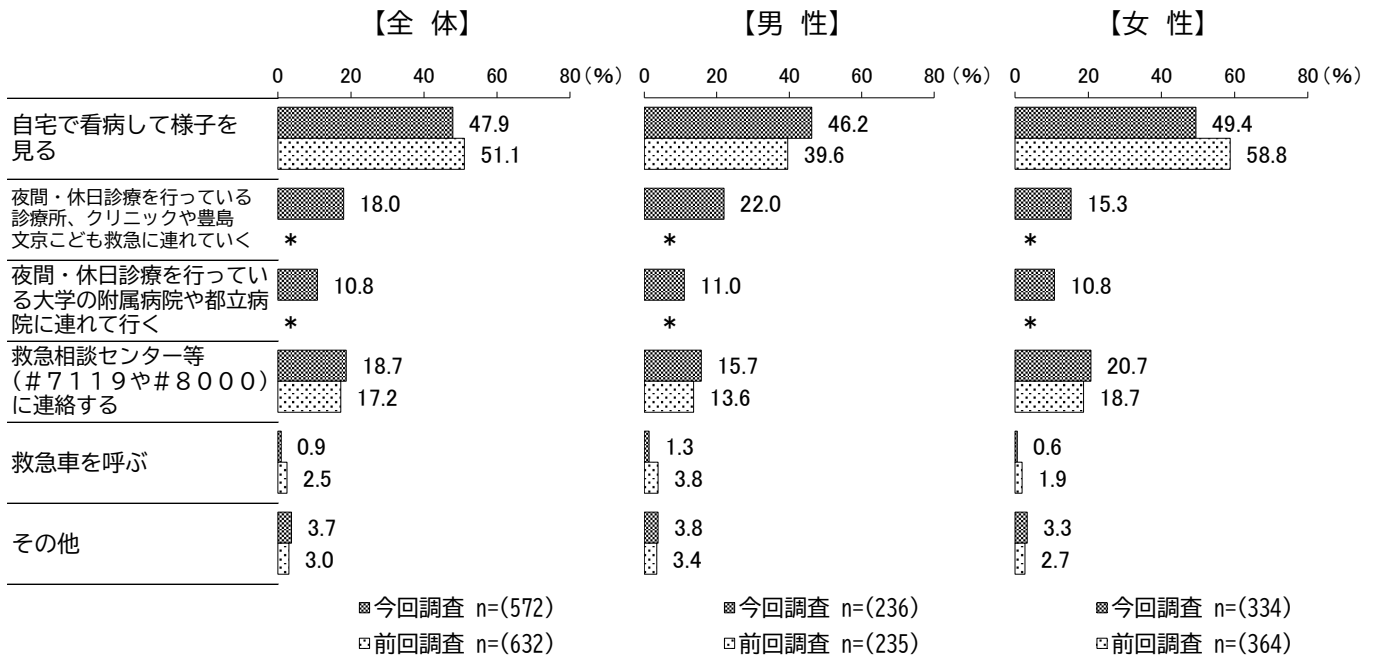
性・年齢別にみると、「自宅で看病して様子を見る」は、女性の40歳代で約7割、男性の30～40歳代、女性の30歳代と50歳代で5割台となっています。

◆全体／性別／性・年齢別



前回調査との比較では、「自宅で看病して様子を見る」が男性では約7ポイント増加していますが、女性では約9ポイント減少しています。

◆前回調査との比較



*「夜間・休日診療を行っている診療所、クリニックや豊島文京こども救急に連れていく」、「夜間・休日診療を行っている大学の附属病院や都立病院に連れて行く」は、今回調査で新設した選択肢です(前回調査の選択肢は「夜間診療を行っている医療機関に連れて行く」)。